

感動をデザインします

# TWINBIRD

防水ワイヤレスモニター VW-J109

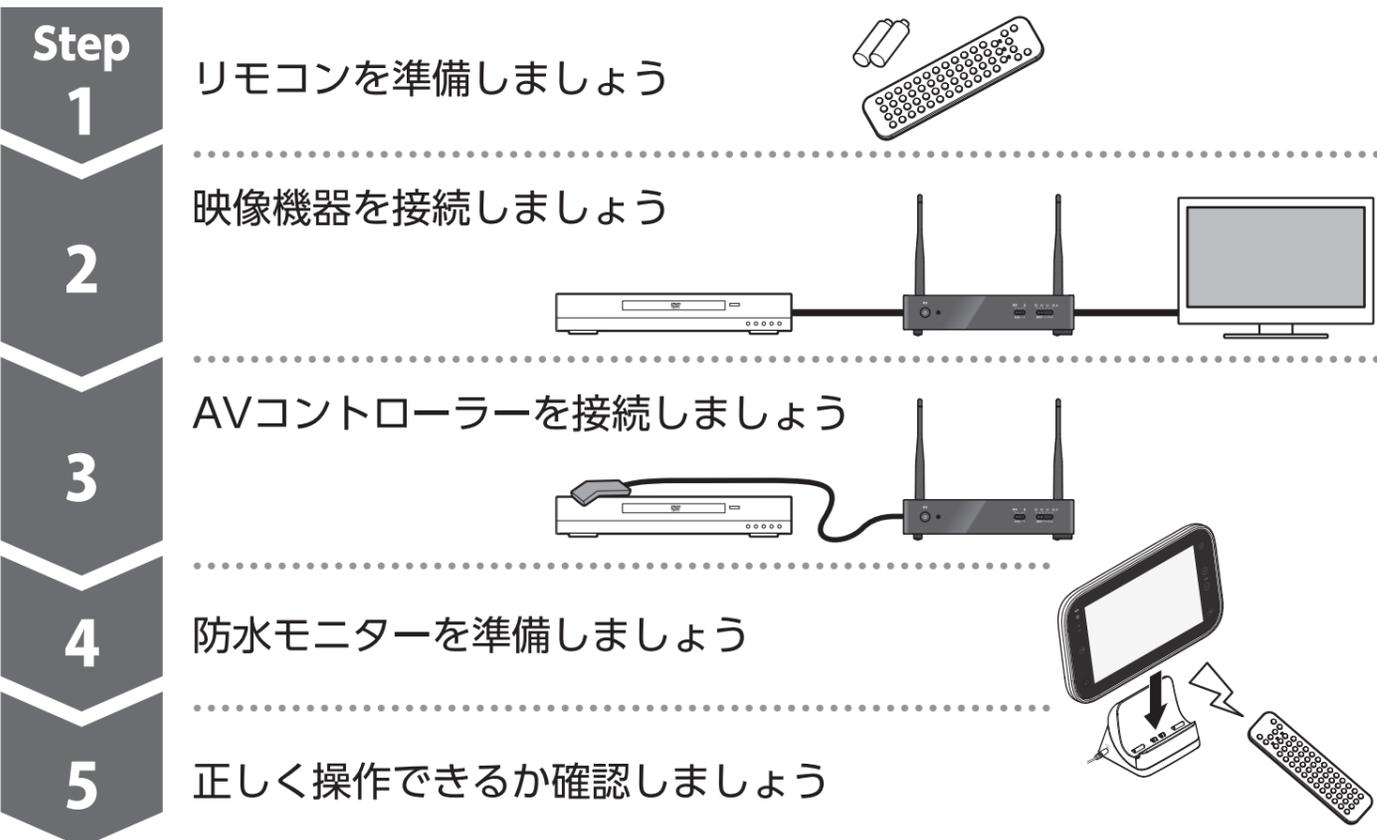
## かんたんガイド

この「かんたんガイド」は接続・設定と基本的な使いかたについて説明しています。  
詳しくは、本体取扱説明書（別冊）または防水プリセットリモコン取扱説明書（別冊）をご覧ください。

本製品にはテレビ放送等を受信するチューナーは内蔵されていません。  
また、DVD、ビデオなどの再生機能もありませんので、以下のような映像機器と接続してお楽しみください。  
DVDプレーヤー、ビデオデッキ、HDDレコーダー、ブルーレイディスクレコーダー、地デジ/BS/CSチューナー、ケーブルテレビセットトップボックスなど

### はじめに 接続と設定の流れ

● 接続と設定を始める前に、同梱物が揃っているか確認してください。



以上で接続と設定は完了です。お好きな場所で映像を楽しみましょう！

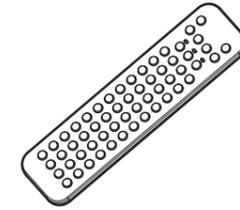
次へ⇒

Lax1309A

### 同梱物を確認しましょう



- ・防水モニター (防水構造 JIS IPX7 相当)
- ・バッテリーパック (防水モニターに内蔵)



- ・防水プリセットリモコン (防水構造 JIS IPX7 相当)



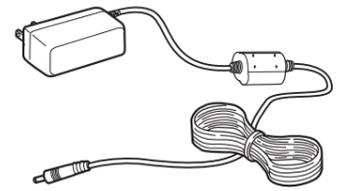
- ・リモコン用単4形マンガン乾電池 (お試し用) × 2



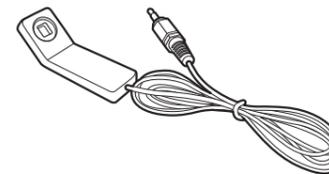
- ・送信機



- ・充電台



- ・ACアダプター × 2 (VD-CH38型)



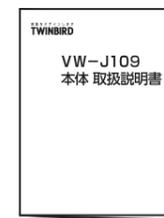
- ・AVコントローラー × 2



- ・両面テープ × 2



- ・HDMIケーブル



- ・本体取扱説明書 (保証書付)



- ・防水プリセットリモコン取扱説明書



- ・かんたんガイド (本書)

⊘ 防水モニターおよび防水リモコン以外の機器は、防水構造ではありません。水をかけたり、水につけたり、ぬれた手で触れないでください。

お問い合わせ先：ツインバード工業株式会社 お客様サービス係 0120-337-455 (フリーダイヤル：平日午前9時～午後5時)

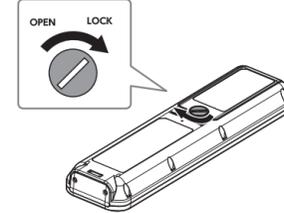
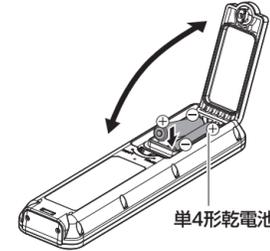
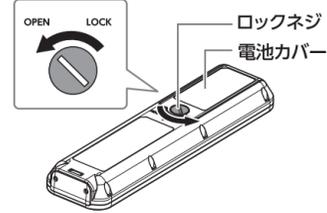
## Step1: リモコンを準備しましょう

### 1 電池を入れてください

① 電池カバーのロックネジをコインなどで「OPEN」側に回し、電池カバーを開けます。

② 電池を正しい方向にセットします。

③ 電池カバーを閉じて、ロックネジを「LOCK」側に回します。



### 2 映像機器のリモコン信号を設定してください（プリセット登録）

● 本リモコンには、主要メーカーの映像機器のリモコン信号があらかじめ内蔵（プリセット）されています。その信号を呼び出すことで、送信機に接続された映像機器を本リモコンで操作することができます。

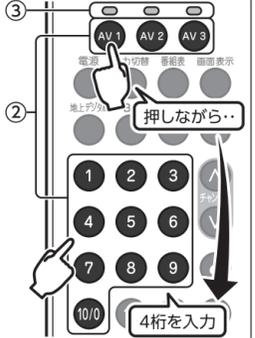
#### プリセット登録の手順

① 防水プリセットリモコン取扱説明書（別冊）の「プリセット番号一覧表」を参照し、登録したい映像機器のプリセット番号を調べます。

② 登録するいずれかの機器選択ボタン（AV1/AV2/AV3）を押しながら、プリセット番号（4桁）を5秒以内に押し始めてください。

③ ブザーがピーと鳴ったあと、選択した機器選択ボタンのランプが2回点滅します。以上でプリセット登録は完了です。

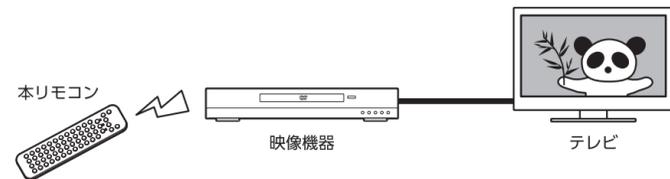
※ プリセット番号が無効な場合、ブザーが5回鳴り、ランプが5回点滅します。プリセット番号一覧表を確認し、再度プリセット番号を入力してください。



● 登録したい映像機器がプリセット番号一覧表にない場合や、特別なボタンを登録したいときは、映像機器のリモコンから個々のボタンのリモコン信号を学習して登録します。詳しくは、防水プリセットリモコン取扱説明書（別冊）の「学習登録①のしかた」をご覧ください。

### 3 映像機器を操作できるか確認してください

本リモコンを映像機器に向けてボタンを押してみて、映像機器が正しく操作できるか確認してください。  
※ 操作できない場合は、他のプリセット番号を入力してみてください。



## Step2: 映像機器を接続しましょう

今つながっている映像機器（HDDレコーダーなど）とテレビの間に、本製品の送信機を接続します。

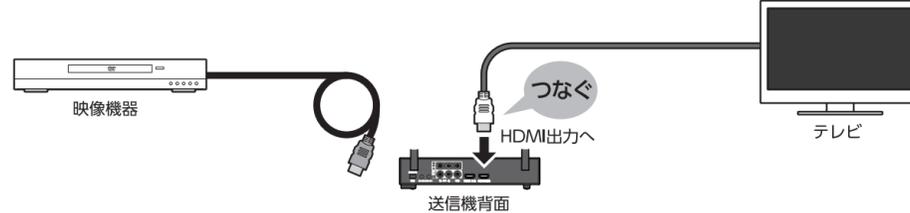
### 1 HDMIケーブルで映像機器を接続してください

① 映像機器からHDMIケーブルを抜き、空いた端子に付属のHDMIケーブルをつないでください。

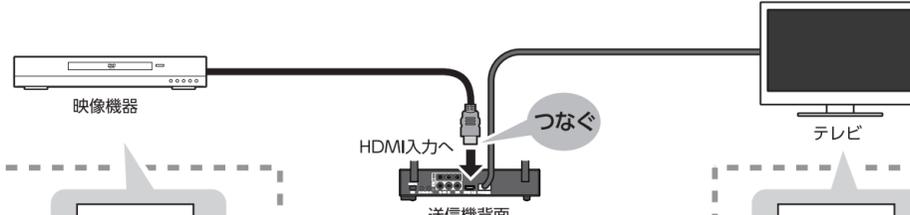


● 映像機器とテレビの間にスピーカーなどを接続している場合は、必ず映像機器とスピーカーの間に送信機を接続してください。

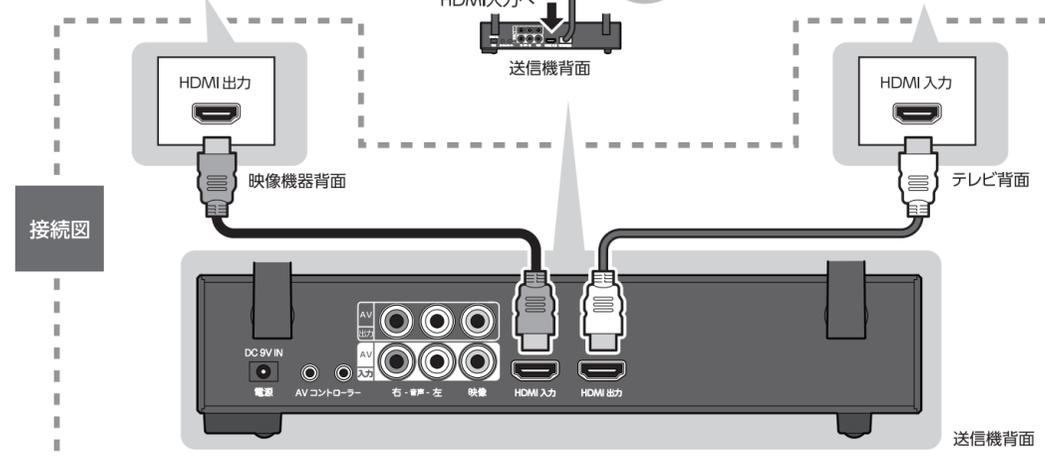
② テレビなどにつながっているHDMIケーブルを、送信機のHDMI出力端子につないでください。



③ 映像機器につながっているHDMIケーブルを、送信機のHDMI入力端子につないでください。



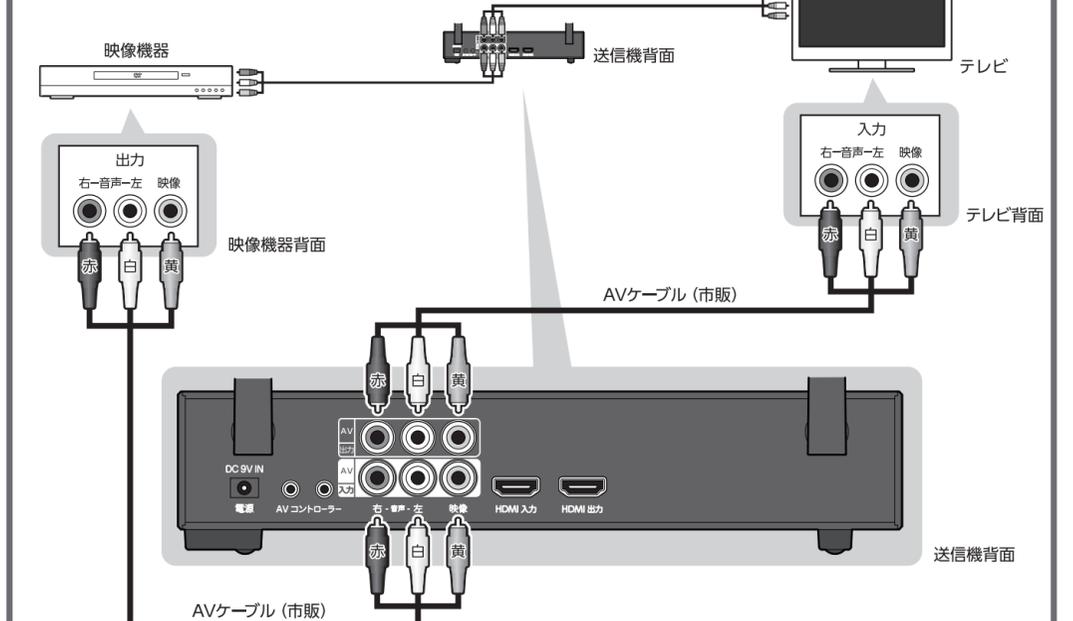
接続図



● テレビ放送が見たい場合は、テレビチューナーを内蔵する映像機器を接続してください。

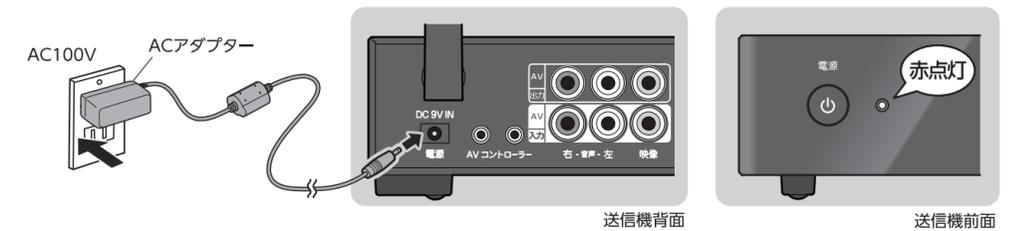
### お手持ちの映像機器にHDMI端子がないとき

お手持ちの映像機器やテレビにHDMI端子がない場合や2つめの映像機器を接続する場合は、市販のAVケーブルを使って接続します。



### 2 ACアダプターを接続してください

付属のACアダプターを送信機とコンセントに接続し、送信機の電源ランプが赤く点灯することを確認してください。



### 3 映像機器の映像がテレビに表示されるか確認してください

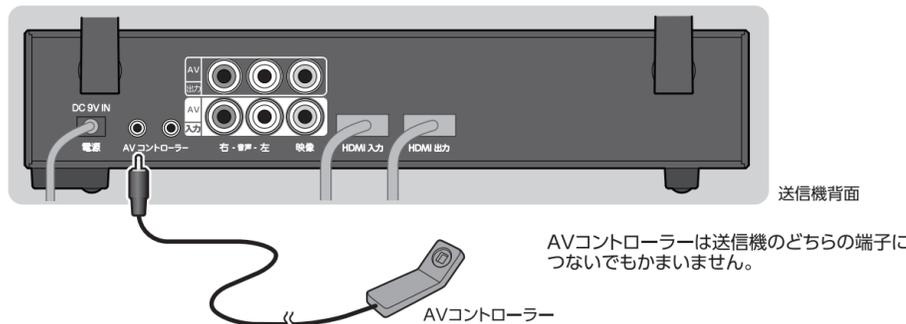
映像機器とテレビの電源を入れます。映像が表示されなかったり、音声がかえらない場合は、正しく接続されているか確認してください。



## Step3: AVコントローラーを接続しましょう

AVコントローラーを接続すると、送信機に接続した映像機器を、防水モニター側から防水プリセットリモコンで操作できるようになります。AVコントローラーは2本まで送信機に接続することができます。

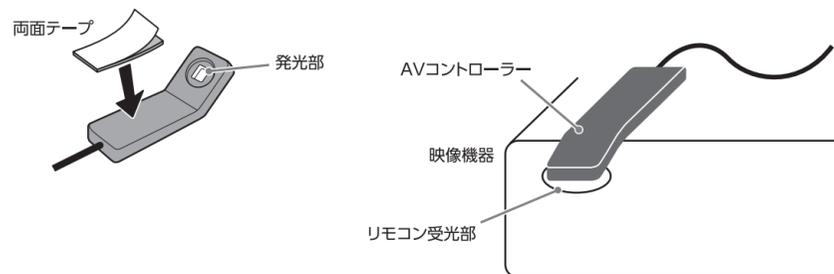
### 1 AVコントローラーを送信機に接続してください



AVコントローラーは送信機のどちらの端子につないでもかまいません。

### 2 AVコントローラーの発光部を固定してください

AVコントローラーの発光部が映像機器のリモコン受光部と向き合うように、付属の両面テープなどで固定してください。

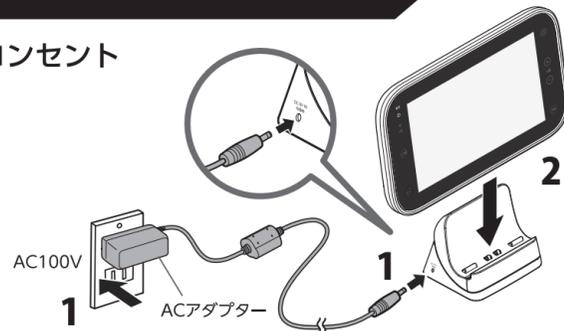


● 映像機器のリモコン受光部の位置は、映像機器の取扱説明書でご確認ください。

## Step4: 防水モニターを準備しましょう

### 1 ACアダプターを充電台とコンセントに接続してください

### 2 防水モニターを充電台にのせてください



## Step5: 正しく操作できるか確認しましょう

### 1 防水モニターに映像機器の映像が映るか確認してください

① 送信機の電源を入れてから、映像機器の電源を入れます。



② 防水モニターの電源を入れます。

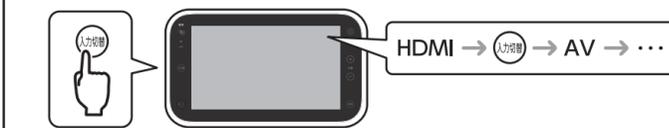


防水モニターの電源を入れると、送信機と通信を開始します。防水モニターには「通信中」という画面が表示されます。電源ボタンを押したあと、通信を開始するまでにしばらく時間がかかることがあります。

● 「電波を受信できません。」や「適切な映像信号が入力されていません。」と表示される場合は、本体取扱説明書の「こんなときは」をご覧ください。

入力切替ボタンで映像機器を選択します

映像機器をHDMIケーブルで接続したときは「HDMI」に、AVケーブルで接続したときは「AV」に入力を切り替えてください。



③ 防水モニターに映像機器の映像が映るか確認します。



### 2 映像機器が操作できるか確認してください

本リモコンを防水モニターに向けてボタン操作し、映像機器が正しく操作できるかどうか確認してください。



映像機器を操作できない場合は、AVコントローラーの発光部の向きや位置を調整してください。

以上で接続と設定は完了です

## 好きな場所で映像を楽しみましょう！

### 1 送信機の電源を入れてから、映像機器の電源を入れます



### 2 防水モニターの電源を入れます



防水モニターの電源を入れると、送信機と通信を開始します。防水モニターには通信中画面が表示されたあと、映像が映ります。

電源ボタンを押したあと、通信を開始するまでにしばらく時間がかかることがあります。

● 「電波を受信できません。」や「適切な映像信号が入力されていません。」と表示される場合は、本体取扱説明書をご覧ください。

### 3 入力切替ボタンで視聴したい映像機器を選択します



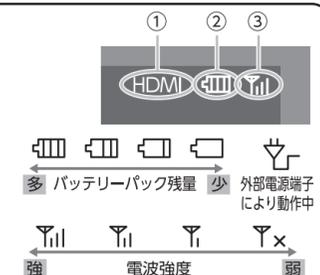
表示されるインジケーターについて

送信機と防水モニターが通信していると、画面右上にバッテリーパック残量や通信状態を示すインジケーターが表示されます。設定が非表示の場合、数秒後に消えます。

① 現在画面に表示されている映像機器を表しています。入力切り替えによってHDMIとAVが切り替えられます。

② 防水モニターのバッテリーパック残量を表します。バッテリーパック残量が少ない状態で動作を続けると、防水モニターの電源が自動的に切れます。充電を行うか、外部電源端子により動作させてください。

③ 受信している電波の強度を表します。電波強度が強いほど、映像に途切れやノイズが少なくなります。



### 4 見終わったら、防水モニターの電源を切ってから、送信機と映像機器の電源を切ります

